

途上人 KITANO 2022 年の忘年会を開催しました

途上人 ITANO 世話人 兼田、小河原、梅谷

2022 年 11 月 22 日(火) 途上人 KITANO 2022 年の忘年会を「ヒルトンプラザイースト たちばな」にて開催しました。新型コロナ第 8 波の兆しが見える時期ではありましたが、11 名が集い久しぶりに友好を温めました。歓談の後、それぞれ近況報告を行いました。皆さん 75 を越え話す内容が健康のことや病気のことが多くなりました。主な参加者の近況報告は次のとおりです。(紙面の都合で代表的な方のみとなりました)

井口勝治さん、伴子さんご夫妻：ご主人が闘病されておられますが元気な顔を見せて下さいました。近年新たな病気も見つかり某製薬会社の治験も受け、治療は苦しいが良くなっている。東京と千葉に旅行に行ってきた。奥さんも「旅行に行けるようになって本当に良かった」との報告。

猪之良さん：前回参加の 3 年前に比べて足腰が弱って来た。病院通いが多くなった。そんな中、町内会の仕事をして頭を使いボケないようにしている。現在介護要支援 1 だが食事は自分で作っている。総菜は買うことも多いが・・・。

宇羅さん：お米の作付け面積 43 町歩 (東京ドーム 10 個分の広さ) 作っている。今年は天候



2022 年 途上人 KITANO 忘年会

の影響で分けつ（種子から出た茎の根元から新しい茎が出てくる）が悪く、夏の高温で稲が伸びすぎて稲刈り前に倒れるのも多く、収穫量に影響が出た。去年の冬、雪かき中に転んだ。2か月後に頭痛が出て入院。髄液で脳が収縮したのが原因で頭部の手術をした。

渡部さん：昨年12月に免許更新に向けて白内障の手術を計画し眼科受診したところ、「すぐに内科を受診して」と言われ関電病院で受診すると即入院と診断。前立腺肥大→膀胱圧迫・尿道肥大→腎臓機能低下で緊急入院。しかしいろいろ検査するも特に異常なし。結果4週間入院した。今は元気。イノシシ、鹿の害獣駆除猟をしながら、ひと月の内10日程は四国に帰省し2拠点生活を楽しんでいる。（笑顔）

桑名さん：3年ぶりに皆さんと会えた。身長が162→160cmに縮んだ。記憶力が減退した。しかし、丸野さんと月1回は葛城山系などの近くの山に登っている。またソフトボールも続けている。まだまだ元気。

小池さん：去年春に仕事を辞めた。いろいろ病気が出てきた。下肢静脈瘤の手術をした。じん麻疹の薬を毎朝晩飲んでいたら今は夕のみ飲んでいる。健康維持のため千里～箕面周辺をハイキングしている。

梅谷さん：今年夏に途上人9人で宇羅さんのところに行ったが非常に良かった。お米やお酒が美味しかった。そして宇羅さんところのお米を有難く頂いている。大変美味しい。皆さんまた宇羅さん所に行きましょう。（感極まって梅ちゃんには珍しく涙声でした）

各テーブルの歓談の様子と参加者の主な顔ぶれ

